

Report 震災復興祈念イベント「想いを、ちからに。」を開催しました

東北電力(株)宮城支店は、東北電力ネットワーク(株)宮城支社との共催により、3月2日(火)から7日(日)にかけて、仙台市の東北電力グリーンプラザを会場に、東日本大震災10年復興祈念イベント「想いを、ちからに。～未来へつなぐ心を灯したメッセージ～」を開催しました。

このイベントでは、震災当時、一刻も早くお客さまに電気をお届けするために奮闘した東北電力グループ社員の想いと復旧に向けた取り組み、これまで地域とともに歩んだ復興への道のりなどをパネルで紹介しました。また、各地の震災伝承施設のネットワークを活用して作成したパネルや、お子さまにもわかりやすい災害対応術などを紹介するコーナーも開設しました(協力:3.11伝承ロード推進機構、エフエム仙台)。

さらに、宮城・東北で活躍する6名のアーティストたちが歌に復興への希望をのせて、今回のためだけに収録したスペシャルライブ映像も会場で上映しました。

来場者からは、「震災から10年が経過して語り継いでいく大切さを実感したイベントでした」などの感想が聞かれました。



イベント会場の様子



震災時「一刻も早く電気を」との想いで作業にあたる社員

スペシャルライブ映像
出演アーティスト/リクエスト曲

- Carya/100万回のI LOVE YOU(Rake)
- 熊谷育美/時代(中島みゆき)
- 竹森マサユキ/明日という日が(夏川りみ)
- 翼tasku/栄光の架橋(ゆず)
- 中村マサトシ/元気でずか(河島英五)
- 幹miki/福笑い(高橋優)、みんな空の下(絢香)

中村マサトシ氏
熊谷育美氏

より、そう、ちから。

東北電力からのお知らせ

本紙は女川原子力発電所が立地している女川町、石巻市と、隣接する登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町の皆さまに向けたコミュニケーション紙です。



シーバルピア女川「レンガみち」の初日の出(提供:女川みらい創造株式会社)



石巻市街地と旧北上川中瀬

復興・発展への想い、あらたに



女川原子力PRセンター収穫祭(体験イベント)の様子



当社社員が学校でエネルギーの話をしているエネルギー出前講座の様子

Topics ▶ 女川原子力発電所1号機の廃止措置の状況についてお知らせします

女川1号機は、2020年3月18日に原子力規制委員会より認可された廃止措置計画に基づき、同年7月28日から廃止作業を行っています。

直近の作業としては、「窒素ガス供給装置」の解体・撤去作業を行いました。この装置は、原子炉格納容器が水素と酸素の化学反応により破損することを防止するため、化学反応を起こしにくい窒素ガスを供給していた屋外(放射線管理区域外)の装置で、タンクや配管、基礎部などの一連の装置を解体・撤去しました。

女川1号機の廃止措置の状況につきましては、当社ホームページや発行資料などを通じて、情報発信に努めてまいります。



タンクを撤去している様子



エネルギーなるほどのクイズ

クイズ 女川原子力発電所で建設中の防潮堤の高さは、海拔何m?
①9m ②19m ③29m

クイズに正解された方の中から、抽選で**20名様**に、「石巻のうまいものづくり」を差し上げます。



【ハガキ】
〒980-0600
63円
仙台市青葉区中央四丁目6番1号
東北電力宮城支店「エネルギーなるほどクイズ」係

【メール】
①クイズの答え
②お名前(ふりがな)
③年齢
④性別
⑤職業
⑥郵便番号
⑦ご住所
⑧電話番号
⑨「東北電力からのお知らせ」に対するご感想
⑩東北電力に関するご意見、ご要望

■応募方法:ハガキまたはメールにて、左記の必要事項をご記入の上、ご応募ください。
■応募締切:2021年4月12日(月)必着

※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※クイズの応募ハガキで知り得たお客さまの個人情報は当選者への商品の発送のみに使用します。また、いただいたご意見については、今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

おたよりコーナー

「エネルギーなるほどクイズ」の応募時に頂戴した紙面へのご感想や東北電力へのご意見などをご紹介いたします。

日本のエネルギー問題の実情について、いろいろな機会を通してデメリットを含め積極的に発信してほしいです。

火力、再エネ、原子力の各発電方法について、完璧というものがなく、それぞれメリット・デメリットがあります。引き続き日本のエネルギー事情について、本媒体などで説明してまいります。

リニューアルされた女川原子力PRセンターのVR映像のコーナーを見学に行きたいと思いました。楽しみながら、エネルギーについて学べる良い機会になると思います。

新型コロナウイルスのため一部コーナーを休止していますが、発電所やエネルギーについて学ぶことができるPRセンターにぜひお越しください。

身近でありながら、安全面ではとても怖い思いでした。「お知らせ」では、図などで安全対策が説明されています。難しいですが、勉強になります。

安全対策などの発電所の取り組みについて、分かりやすくお届けできるよう心がけてまいります。

大地震とそれに伴う巨大な津波により、東北地方沿岸部をはじめとする地域が甚大な被害を受けた東日本大震災から10年が経過しました。あらためまして、東日本大震災により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災され今なお暮らしや事業の立て直しに取り組まれている皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。震災は風化させたり、過去のものとせず、その経験や教訓を後世に伝え、防災意識の向上や被害の最小化につなげていくことが、震災を経験した者の使命と考えます。東北電力は災害への備えを強化し対応力を高めていくとともに、これからも地域の電力会社として、宮城・東北の復興・発展に向けて、地域の皆さまに「より、そう」取り組みを進めてまいります。

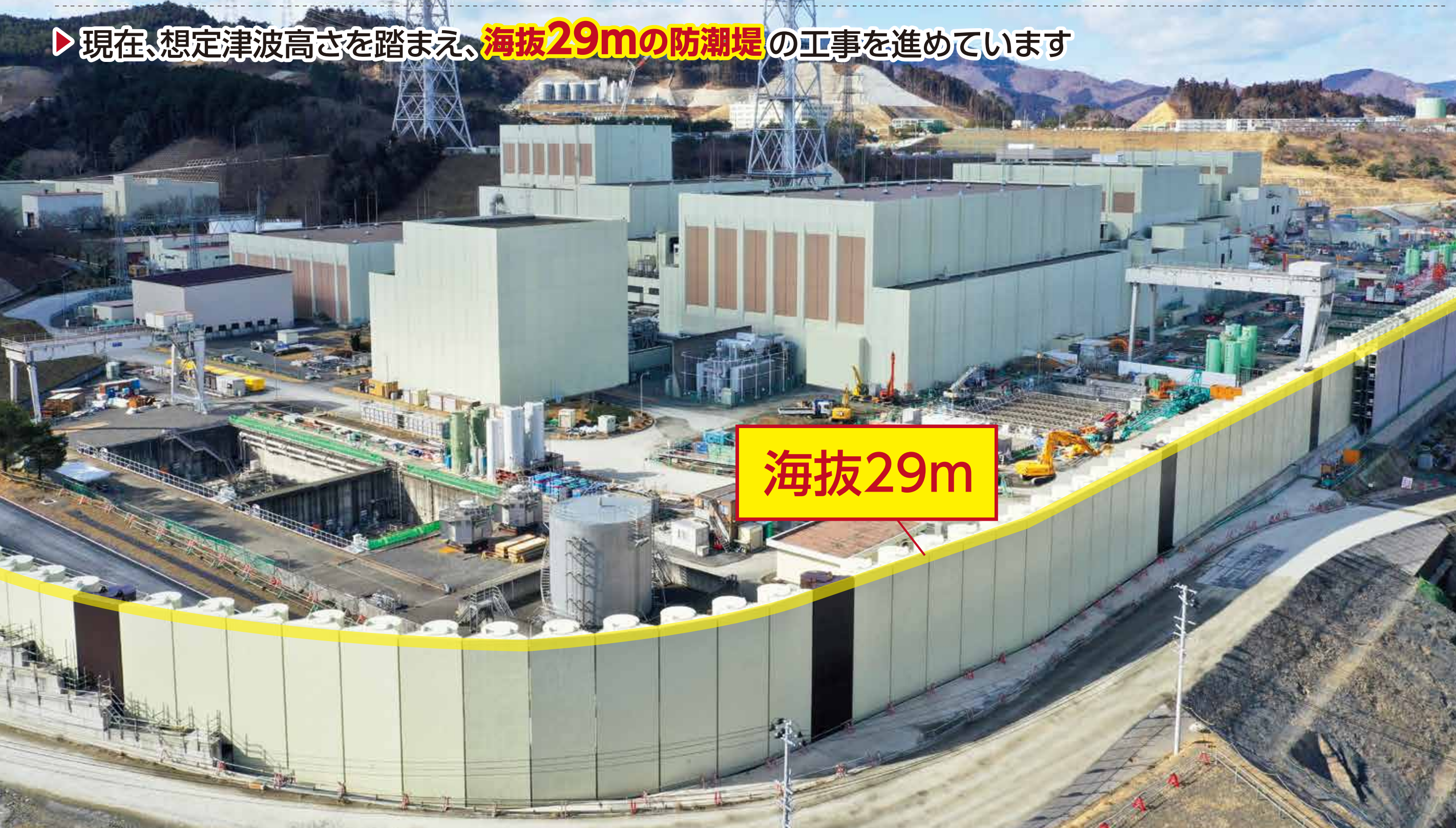


2022年度の工事完了を目指し、安全対策工事を進める女川原子力発電所

津波に備え「海拔29mの防潮堤」を建設中

▶ 新規制基準や東日本大震災に関する最新の知見を踏まえ、発電所に到達する想定津波高さを23.1mと評価しました

▶ 現在、想定津波高さを踏まえ、**海拔29mの防潮堤**の工事を進めています



海拔29m

インフォメーション

訓練の様子を当社公式YouTubeチャンネルで公開しています

- 安全対策の設備を扱うのは人です。万一、重大な事故が発生した場合は、人がいかに「冷静に」「的確に」そして「迅速に」対応できるかが重要です。このため、平常時から各種訓練をくりかえし実施するなど、対応力を強化しています。
- 2020年10月に実施した女川原子力発電所の防災訓練について、対策本部の状況を中心にまとめた動画(約14分間)を公開しています。ぜひご覧ください。



訓練の様子を動画でご覧いただけます



女川原子力発電所2号機の安全対策についてご説明いたします。



防潮堤の他にも安全対策を進めています

地震対策や電源確保対策など、その他の安全対策の詳細は、当社ホームページでイラストや動画などで紹介しています。ぜひご覧ください。



Q 東日本大震災時、津波は何m?

A 約13mの津波を観測しましたが、敷地高さを越えることはありませんでした。

- POINT**
- 発電所設計時に、文献調査や地元の方々への聞き取り調査を行い、専門家を含む社内委員会で議論を重ねた結果、敷地高さを14.8mに決定しました。
 - 震災時に押し寄せた津波は約13m。地震により牡鹿半島全体が約1m地盤沈下したため、敷地高さは約13.8mとなりましたが、津波が敷地を越えて浸水することはありませんでした。

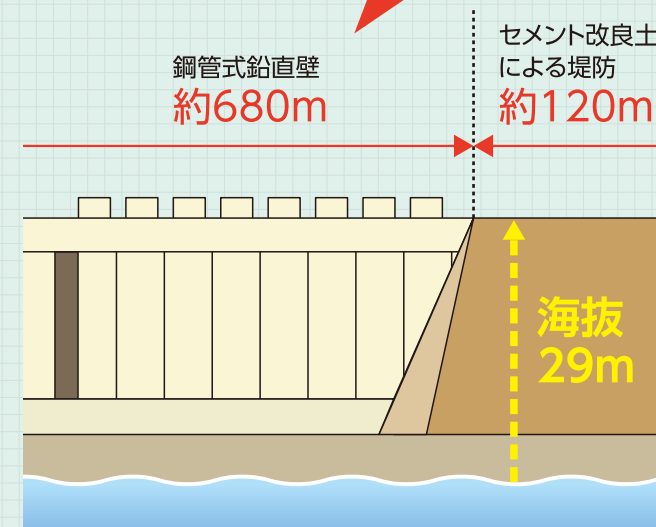
Q 防潮堤の「29m」はどのくらいの高さ?



地震等の影響で防潮堤が沈下しないよう、防潮堤下部を地盤改良等で補強する工事を進めています

Q 防潮堤はどのような構造?

A 鋼管式鉛直壁(約680m)とセメント改良土による堤防(約120m)で構成しています



防潮堤の総延長は約800m